



住んでいて良かったと 実感できる八千代市に

3年第2回定例市議会は、6月10日に開会し7月6日まで開催されています。初日に行われた、服部友則市長の所信表明の要旨を紹介します。 総務課 電話421-6711

所信表明

5月23日に執行された八千代市長選挙において、市民の皆さまからの信託を受け、引き続き、市政の舵取りを任せていただくことになりました。まことに光栄でありますとともに、その重責に、改めて身が引き締まる思いです。

それでは、4年間の任期における私の思い描く未来像を含めた政策を申し上げます。まずは、新型コロナウイルス感染症対策です。

4月28日より八千代市が千葉県におけるまん延防止等重点措置区域に指定され、2度の期間延長を経て6月20日までの措置期間(※)となっています。市民の皆さまには会話の際のマスクの着用などの基本的な感染対策の徹底に加え、不要不急の都道府県間の移動、緊急事態措置区域との往来をお控えくださいますようお願いしているところです。また、事業者の皆さまにも営業時間の短縮や酒類の提供を控えていただくなどのご協力をお願いするなど、市民や事業者の皆さまには多大なるご負担をおかけしている状況です。このような状況を打開するためにも、まずは5月から開始しているワクチン接種を一日でも早く、一人でも多くの方に確実に実施することに全力を尽くします。

そのほか、安全・安心のまちづくりを推進するため、震災、風水害などの災害対策、子

どもたちの熱中症対策を着実に進めていきます。また、市内通学路の安全確保として、特に緑が丘西地区など新市街地における通学路の安全対策を充実していきます。

次に、子育て支援の施策として、学童保育所の不足地域への整備や放課後子ども教室の拡充、保育園の待機児童の解消を目指して保育園の整備を民間主導で進めていきます。また、幼稚園教諭の処遇改善加算を検討するとともに、東葉高速線の通学定期の割引率の引き上げを実現するため、東葉高速鉄道に働きかけていきます。

次代を担う人材育成を図るため、市内の全小中学校に整備されるタブレット端末などを授業やご家庭での学習に活用します。また、高校生の就職希望先には地元志向が強い傾向が見られることから、地元企業の雇用とインターンシップの機会拡充を商工会議所などと調整していきます。

次に、高齢者・障がい者の方も住みやすいまちづくりを目指し、介護老人保健施設、介護医療院を増設し、リハビリ環境を充実します。また、歩道における舗装の劣化など、まちに潜むバリアフリー未対応箇所へ対応します。

市内の移動を円滑にするため、都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線の早期開通に取り組みます。また、運転免許証を自主返納した高齢者の方に交付している「高齢者運転免許証自主返納支援タクシー券」を継続しながら、他のタクシー券と整理を行い、利用者の利便性の向上を図っていきます。

公共施設などの老朽化に伴い市内に増える跡地の利活用については、旧八千代台東第二小学校跡地を一時避難場所としても活用できる広場へ、千葉県教職員住宅跡地を児童発達

支援センター、すてっぷ21大和田の移転先としてそれぞれ整備を進めていきます。

八千代台駅、勝田台駅の公衆トイレの改修、移転を検討している高津支所の代わりとなる施設の設置などについては、市民の皆さまの声を反映し、使いやすく整備します。

最後に、八千代市の魅力をアップするため、京成線沿線の駅周辺市街地の活性化を推進していきます。

これらの政策を、令和10年度を目標年次とした「第5次総合計画」において、実現させるべく取り組んでいきます。本計画の目指すまちの姿を示した将来都市像「人がつながり未来につなぐ 緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ」の実現に向けて、市民の皆さまが住んでいて良かったと実感していただくために、計画の推進に全力を注いでいきます。

本市は、来年、令和4年1月1日に市制施行55周年を迎えます。昭和42年の市制施行以降、首都圏のベッドタウンとして京成本線および東葉高速線の鉄道沿線を中心とした宅地造成に伴う急速な都市化が進みましたが、都市と自然のバランスを保ちながら、人口約4万人から、昨年3月末に住民基本台帳に基づく人口が20万人を超える都市に成長しました。これは、市の発展のために努力を惜しまなかった先人の皆さまのおかげであり、このことに感謝の念を捧げる次第です。

20万人都市八千代の未来を担い、更なる本市の発展のため、市民の皆さま、市議会議員の皆さまと一緒に取り組んでいきたいと考えていますので、何とぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※本市は措置区域から除外されましたが、県では7月11日まで措置期間が延長されています。基本的な感染対策の徹底をお願いします。

募集 懇談会などの市民委員

市内在住の成人で、年に数回行う平日昼間の会議に出席でき、本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人が対象。任期は10月1日から2年間。書類選考。応募書類は非公開、返却しません。結果は、応募者本人に通知します。個人情報保護・管理に十分留意し、選考以外に使用しません。提出書類に虚偽の記載が認められた場合は、委員就任後であっても委嘱を取り消すことがあります。

■やちよ男女共同参画プラン懇談会の市民委員 第2次やちよ男女共同参画プランに基づいた取り組みの進捗状況などを見ながら、市の男女共同参画の推進について協議します。▼募集人数 5人 ▼報酬 1回につき6000円 ▼応募方法 7月30日(金)必着で、任意のA4用紙に住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・生年月日・主な職歴・応募理由を記入し、「八千代市の男女共同参画を推進するために必要なこと」と題した800字程度の作文を添えて、〒276-10033八千代台南1-11-6男女共同参画センター(485)7088へ郵送、持参、または市ホームページ「市民委員の公募」から応募

■八千代市観光振興懇談会の市民委員 観光振興を推進するため、観光資源の発掘や観光の基本方針、観光事業の実施及び検証などの事項に係る意見交換を行います。▼募集人数 2人 ▼報酬 1回につき7000円 ▼応募方法 8月2日(月)必着で、任意のA4用紙に住所・氏名(フリガナ)・電話番号・年齢・性別・職歴を記入し、「八千代市における観光の現状について」と題した800字程度の作文を添えて、〒276-18501市役所商工観光課観光推進室(421)6762へ郵送、持参、または市ホームページ「市民委員の公募」から応募

新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援金を支給します

就労による自立を図るため、それが困難な場合は円滑に生活保護の受給へつなげるために、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給します。▼対象者 総合支援資金の再貸付が終了した人、再貸付について不承認とされた人、再貸付の申請を行うために自立相談支援機関に相談などを行ったものの申請に至らなかった人 ▼支給額 単身世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上の世帯10万円 ▼支給期間 3か月 ▼申請期間 7月上旬から8月31日(火)まで。収入や資産、求職活動などの要件があります。詳しくは市ホームページか、福祉総合相談室(421)6732へ※6月の市議会定例会で予算案が審議され、その可決をもって実施します。

◆お詫びと訂正 広報やちよ6月15日号、3ページの民生委員・児童委員の大和田新田地区・バラ園周辺南部・塚田義和さんの電話番号に誤りがありました。正しくは(459)5385です。お詫びして訂正します。